

「婦人会・女性会の目で防災まちづくり」チェックシート

✓ あなたのご家庭で…チェック!

●家具の転倒防止対策をしている	<input type="checkbox"/> YES <input type="checkbox"/> これから取り組みたい
●家の耐震診断、耐震補強をしている	<input type="checkbox"/> YES <input type="checkbox"/> これから取り組みたい
●家の中の危険箇所を点検し、避難しやすいよう、家具の配置などに気をつけている（特に寝室・台所など）	<input type="checkbox"/> YES <input type="checkbox"/> これから取り組みたい
●寝室に、たんすなどの大きい家具をおかないようにしている（おいてあっても強力に固定している）	<input type="checkbox"/> YES <input type="checkbox"/> これから取り組みたい
●枕元に懐中電灯とはきものをおいている	<input type="checkbox"/> YES <input type="checkbox"/> これから取り組みたい
●窓ガラスなどにフィルムを貼って、ガラスの飛散防止対策をしている	<input type="checkbox"/> YES <input type="checkbox"/> これから取り組みたい
●消火器などがすぐ取れる場所にあり、使い方を知っている	<input type="checkbox"/> YES <input type="checkbox"/> これから取り組みたい
●非常用持ち出し袋をすぐ持ち出せる場所においている	<input type="checkbox"/> YES <input type="checkbox"/> これから取り組みたい
●ブロック塀やコンクリート塀を、補強した、もしくは生垣・竹垣などに変えた	<input type="checkbox"/> YES <input type="checkbox"/> これから取り組みたい
●災害時の家族の集合場所や連絡方法を決めている	<input type="checkbox"/> YES <input type="checkbox"/> これから取り組みたい
●災害用伝言ダイヤル「171」を家族全員が知っている	<input type="checkbox"/> YES <input type="checkbox"/> これから取り組みたい
●地域の避難所と、避難の道順を2つ以上知っている	<input type="checkbox"/> YES <input type="checkbox"/> これから取り組みたい

✓ 身近な地域(自治会・校区など)で…チェック!

●消火器点検や初期消火訓練、火災予防啓発などの活動が行われている	<input type="checkbox"/> YES <input type="checkbox"/> これから取り組みたい
●住民参加による防災訓練が毎年行われている	<input type="checkbox"/> YES <input type="checkbox"/> これから取り組みたい
●地域の避難所で、住民が実際に防災訓練をしたり、備蓄品や無線などの機器を使用・点検している	<input type="checkbox"/> YES <input type="checkbox"/> これから取り組みたい
●お祭りや防災訓練などの地域のイベントに、多様な参加・協力をしてもらいネットワークを育てている（商店街・企業・学校・福祉施設・ケーブルテレビやコミュニティFMなど）	<input type="checkbox"/> YES <input type="checkbox"/> これから取り組みたい
●お祭りや運動会などの地域のイベント・活動を、防災とも意識して関連付けたり、兼ねたりしている（一人ぐらし高齢者の招待と避難時の移動イメージ、放送設備の使用と災害時情報伝達訓練、イベント参加者受付で避難者カードの記入体験、など）	<input type="checkbox"/> YES <input type="checkbox"/> これから取り組みたい

●住民の参加による防災マップづくりを行っている	<input type="checkbox"/> YES <input type="checkbox"/> これから取り組みたい
●危険箇所チェックやマップづくりをもとに、地域住民によびかけて具体的な改善に取り組んでいる (例:落下危険物を片付けてもらう、危険なブロック塀を生垣や竹垣に変えるか耐震補強してもらう、など)	<input type="checkbox"/> YES <input type="checkbox"/> これから取り組みたい
●地域の防災活動に子どもや青少年、学生が参加している	<input type="checkbox"/> YES <input type="checkbox"/> これから取り組みたい
●災害時要援護者(高齢者や障害者など)を把握している	<input type="checkbox"/> YES <input type="checkbox"/> これから取り組みたい
●災害が起きたときの、災害時要援護者の支援方法について、具体的に地域で話し合われている	<input type="checkbox"/> YES <input type="checkbox"/> これから取り組みたい
★《女性の視点》 地域内の防災対策や、災害時の救援活動で、女性の意見がきちんと反映されるよう、自治会・町内会や自主防災会の役員に、少なくとも3割は女性が入っている。	<input type="checkbox"/> YES <input type="checkbox"/> これから取り組みたい
★《女性の視点》 以下の場所や対策を、自主防災会の活動方針や避難所マニュアルなどで、事前に取り決めている *避難所となる施設での、女性が安心して着替えや授乳ができる場所の確保。 *プライバシーの確保の方法(仕切りや女性専用の部屋の設定など)。 *男女別の仮設トイレの設置方法・設置場所や、照明の配慮など、安全性の確保。	<input type="checkbox"/> YES <input type="checkbox"/> これから取り組みたい

✓ まち全体(市町村など)で…チェック!

★《女性の視点》 女性の視点に立った防災政策・対策が、積極的に行われている *女性に必要な生活物資の供給体制や、女性の視点による避難所の環境基準づくり、避難所運営への女性の参画を進めている。 *自治体の防災担当部局に女性を入れたり、女性の意見を防災対策に反映させるための委員会等を設けている。 *自主防災組織の役員への、女性の参画が進むよう促している。	<input type="checkbox"/> YES <input type="checkbox"/> これから推進したい
●乳幼児、子ども、青少年の視点に立った、防災政策・対策が行われている	<input type="checkbox"/> YES <input type="checkbox"/> これから推進したい
●高齢者・障害者・外国人の視点に立った、防災政策・対策が行われている	<input type="checkbox"/> YES <input type="checkbox"/> これから推進したい
●耐震診断・補強などへの支援制度があり、住民に活用されている	<input type="checkbox"/> YES <input type="checkbox"/> これから推進したい

日々の防災! 火災予防①~ガスコンロ

● ガスコンロの出火原因は、そのほとんどが使用者の不注意やうっかりミス。まずは、わが家の **火災リスク** をチェック!!

今すぐチェック!!

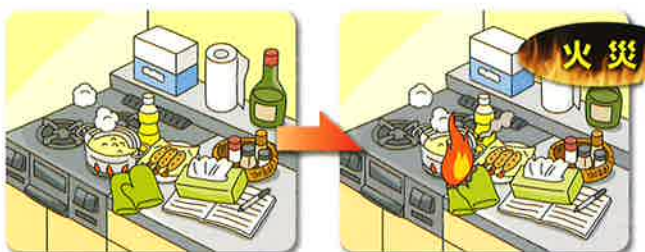
1 調理中にその場を離れてしまったことがある

調理中はその場を離れない! 離れるときは火を消して。



2 コンロの近くに燃えやすいものが置いてある

コンロの周りに燃えやすいものを置かないこと。



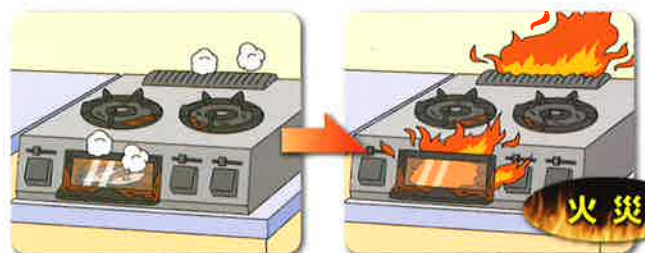
3 火をつけたまま、コンロ奥のものをとろうとした。

コンロの上や奥のものをとるとき火を消して、防災エプロンなど使用すればなお安全。



4 グリル庫内に汚れがたまっている

グリルは定期的にお掃除を。グリル掃除の方法は動画でチェック!!



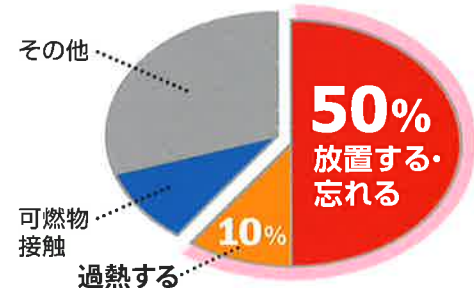
● 実は全口に温度センサーがついたSiセンサーコンロの普及で、火災事故が激減、センサーの無い古いコンロは安心替えを!

コンロ火災の要因は、調理中にその場を離れて放置、忘れてすることで、過熱して、火災に至るなど、その大半が不注意に起因するものでした。

ガスコンロの火災件数は2008年Siセンサーコンロ発売以降激減! Siセンサーコンロの火災事故予防効果の高さが証明されました。

Siセンサーコンロには全てのバーナーに温度センサーが搭載されています。

コンロ火災の主な要因 (H28年中 消防白書)



センサーの無い古いコンロをお使いの方は、Siセンサーコンロへの**安心替え**をおすすめします。

日々の防災! 火災予防②~ガス栓・接続

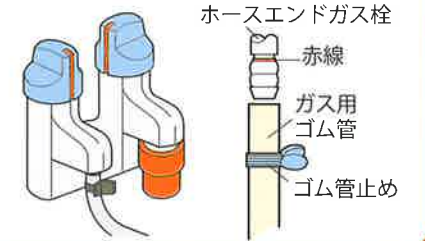
● コンロだけではありません。使用していないガス栓をうっかり開けて火災となった事故が後を絶ちません!

古くなったガス用ゴム管は、すぐにでも交換!

焼けこげやひび割れのあるガス用ゴム管は、ガス漏れの危険があるため、すぐに交換しましょう。



また、ガス用ゴム管は、ガスの元栓の赤い線まで差し込み、ゴム管止めで固定されているかの確認もしましょう。



使っていないガスの元栓の誤開放に注意!

ガス機器に接続されていないガスの元栓のつまみを間違えて開けてしまう「誤開放」による事故が増えています。つまみは「閉」になっているか、しっかり確認しましょう。誤開放防止のためのガス栓カバーもありますのでご利用ください。



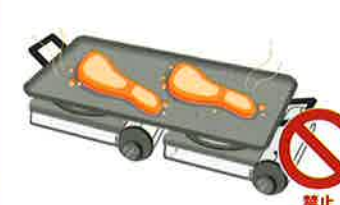
日々の防災! 火災予防③~カセットこんろ

● 鍋にすき焼き、卓上で便利なカセットこんろ。でも、こんな使い方をするとボンベが高温になり危険!

こんろをおおうような大きな調理具を使用しない。



こんろを2台以上並べて使用しない。



こんろを電気クッキングヒーターの上で使用、あるいは保管しない。電源が入ると非常に危険です。



カセットボンベを暖房機のそばや他の熱源のそばに置かない。



セラミック付き焼き網等は使用しない。強い輻射熱がボンベに加わり危険です。



カセットボンベは必ず中身のガスを使い切って捨ててください。

“シャカシャカ”音がしたらまだガスが残っています。

※廃棄方法は、お住まいの自治体にお問合せください。

